

新人看護師研修制度



当院の臨床看護職員研修制度は、基礎的な看護技術項目を集合研修でプログラム化した臨床実践能力の早期取得を目指しています。また、入職後1か月をかけて各部署をローテーションすることで他職種を理解を深め、集合研修終了後は、フォローアップ研修として職場適応へのメンタルサポート、ナーシング・スキルを利用したスキルアップ研修なども毎月併用して行っています♪

目的

- 1) 看護の基礎が確立できる
- 2) 順調に職場適応ができる
- 3) 済生会の組織人として、心構えや態度が習得できる

目標

- 1) 病院及び看護部の理念が理解できる
- 2) 職場の一員としてメンバーシップが発揮できる
- 3) 看護職員としての基本的姿勢を身につけ、患者・家族と良好な関係を築くことができる
- 4) 基本的看護技術を習得し、指導のもとで個性に応じた看護実践ができる
- 5) 科学的・法的根拠を理解し、指導のもとで安全・安楽な看護実践ができる



5月から各部署に配置になりました！
先輩方に指導してもらいながら
頑張っています(^o^)

チューターさんがいてくれることで、日々の業務の悩みを抱えず相談できる環境が整えられています。



研修方法

時期	内容 (詳細別紙参照)
入職後3日間	新人オリエンテーション
4月～8月毎週金曜日	集合研修 16:30以降は振り回り (技術・学習再確認・チェックリストの整理)
	ローテーション研修
5月	5月以降部署配置
9月～12月	毎月1回 半日合同研修



研修指導体制

臨床看護研修は、新人の看護実践の基礎を形成するものとして重要な意義を持ち、また関わる看護職員にとっては、日常の看護を振り返り、実践の根拠を確認する機会となる。


当院ではチューターシップを採用している。チューターシップとは、各新人看護職員に決まった相談相手(チューター:3～5年目)を配置し、仕事の仕方、学習方法、悩み事等の精神面、生活など広範囲にわたり相談や支援を行う体制である。日々の業務はPNS(二人一組のペアで業務を行う)を導入。新人はプラス1とし、3人ペアになり、新人でも安心・安全に業務が出来るよう支援する。

指導には全職員がそれぞれの立場から関わるものであり、研修指導体制は「**全員で新人を育てる**」という考えに基づいている。

先輩たちからの言葉

☆どんな看護師になってほしいか。

- ・(本音管理ができる。(しんどい時は自分から言える。))
- ・報告、連絡、相談ができる。(ウソをつかない)
- ・患者さんを思いやる看護師になってほしい。
- ・悩みを誰かに相談できる。

5階 



新人看護師への願い

4階

- ・きちんと大きな声であいさつができる人。
- ・わからないことは、わからないと言えるように。
- ・積極的な態度で看護技術など習得できるように。
- ・毎日前向きな気持ちで仕事してほしい。
- ・基礎的な技術を正確に身につけることだけでなく、患者一人一人の疾患、思いを考えた看護がどちようになってほしい。

3階

新人看護師への願い

- 楽しく仕事をしたい!!
- 患者さんのことをしっかり考えらるNurseになってほしい (挨拶だけでなく、気持ちも...)
- 積極的に、気配を整える看護師になってほしい
- チューターとしての自分の目標
 - 新人の子たちから見て、わかりやすい先輩になる!
 - 勉強できることで、自分の学びを深める。
 - ただただ頑張るだけでなく、正しいことをコツコツとやるようになる。



これから、一緒に働いて
いく5人の同期です。

よろしくね♡